

未来に架ける人の輪・音の輪

第7回

津山国際総合音楽祭

9/22(土)～10/4(木)

「未来に架ける人の輪・音の輪」をテーマとして、テーマ作曲家にはグスタフ・マーラーを取り上げ昭和62年から開催されている音楽祭。平成15年に引き続き今年も、9月22日(土)から10月4日(木)までの13日間、秋の津山を音のハーモニーで包み込みます。

期間中は、津山文化センターを主会場として、クラシックからロック、演歌、民謡、ミュージカルのほか、様々なジャンルのステージが催されます。プロだけでなく、プロと市民との共演も音楽祭ならではの見どころです。

美しい音楽、楽しい音楽、感動の音楽、あなたはどんな音楽に身を委ねますか。



マーラー交響曲第7番演奏会 (第6回津山国際総合音楽祭)



美作の歴史と文化の集大成

津山郷土博物館 (山下)

市内循環「ごんごバス」観光センター前で下車。津山郷土博物館では、郷土の文化財を収集・保管・研究し、その成果を広く一般に公開しています。

津山は、美作国府・国分寺や津山城が所在するなど、古代から近世まで美作の政治・経済・文化の中心地として繁栄してきました。特に慶長8年(1603)森忠政が美作に18万6500石の領地を与えられ、津山城を築いてからは、城下町

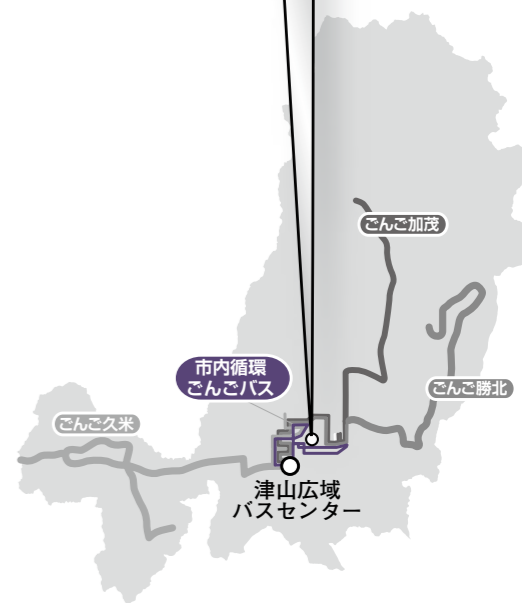
として独特の文化を育ててきました。

博物館では、このような郷土の文化財を、7つの大きなテーマに分けて地質時代から現代までの歩みを常設展示しています。主な展示資料としては、15000年前の奇獣パレオパラドキシアの骨格復元模型や古墳時代の陶棺、津山城の精密復元模型、津山藩主松平家の輿、駕籠などがあります。建物は、昭和8年に建てられた旧津山市庁舎を整



備したものです。問い合わせ先 津山郷土博物館 086-4567

ごんごバスにゆられて



- 特集1 第7回津山国際総合音楽祭 3
- 特集2 津山の夏祭り 10
- 市政だより 8
 - まちプロニュース
 - 70歳からの医療制度 ほか

- 【まちかど写真館】 16
 - 広戸仙ふれあい登山大会 ほか
- 【ごんごクラブ】 18
 - 未来をひっばる津山人
 - わたしのおすすめ
- 【けいじばん】 21
- 【くらし】 26
- 【津山城百聞録】 28
 - ～城付き長柄の入れ替え～